

第81回日中文化講座 DVD 完成

岡山の日々、佐藤をとみの恋愛
「一郭沫若のロマン主義文学」

10月3日(土)の第81回日中文化講座での、姜波さんの講演 DVD ができました。

当日おいででない方のために、さんかく岡山で DVD を作りました。貸し出しを致しますので岡山支部までご連絡ください。なお、当日の講演内容をまとめたもの2ページがあります。必要な方に送ります。

竹内和夫



この講座は、会員も含めて今の中国の事情がよく理解できていない面がある、そのため友好運動の前進にも影響があるのではないのかとの考えから開かれたものです。
この日は50人の方々が参加され、まず大本理事(市議)から10月中旬に行かれた中国・平和と友好の旅(南京・鎮江・上海)の

日中友好協会倉敷支部 中国問題文化講座開く

去る11月15日(日)倉敷支部では、第1回の中国問題文化講座を開きました。

報告がありました。その後栗本理事長により中国はどこに向かうのかのテーマで新中国の建国から現在に到る事情のお話があり、中国の今後には目が離せないものがあるとともに友好関係の大切さが述べられました。
支部では今後も定期的な講座を持つて、友好運動の前進に資したいと考えています。
なお、当日会場では四川大地震後の状況や元気に勉強に励む小学生の表情を撮った写真の展示も行われました。

宮地

北京へ(9)

坪井あき子

思いつくままの印象記だからあれこれ断片的になって読みにくいかもしれないが、ごめんなさい。

流れ作業的な大食堂での食事は、1日3回でも数百円のものだろう。せめて一日千円かけてくれれば、魚介や肉の姿にお目にかかれたであろう。でもこのベジタリアン食事は、

よい面もある。振り返って記録を調べてみると私は19回中国へ出かけている。ツアーでも行っているが、あり余る食事が出され、黄色い脂がベトベトの、しかし口当たりのよい肉料理をどっさり食べ、冷たいビールを飲んで「お腹をこわす人をたびたび見てきた。ある人は数日で、ある人は一週間後(旅の終わりか、帰国後)下痢をしたりであった。
だから調子にのってたくさん食べない方がよいのだ。満腹するだけの量がなかったんだから、考えようでは幸せだったかも。

休講状態になってしまいました。2回目の講習会に、続けて参加してくれる人の想いが冷めてしまわないかと心配していました。が、ナント！新たな見学者3名の参加もあり、小学生2名を含む6名の方々が、今期から新しい仲間に加わってくれました。これで、小学生の受講生が3名になり、平均年齢は一気に若返って更に活気が出てきました。
まさに、老若男女誰でも楽しめる太極拳を実感することが出来るそうです。
年齢差が、70歳近く離れて

いる受講生の皆さん全員に、太極拳を楽しんでいただくために、講習内容をもっともっと工夫していかなければと、指導員として決意を新たにしました。
第3回目は、11月18日です。また、新しく仲間が増えるかも……!! ワクワクします。
2009年11月14日

太極拳講習会 第72期から第73期に、好スタート!

青木正美

10月7日は、第72期修了式でした。14日から始まる第73期から講習会に参加希望の男子小学生とお父さん外数名が前倒しで参加してくれました。
修了者2名、皆勤賞8名でした。各クラスの成果発表をしたり、みんなで太極拳についての想いを語り合ったり、いつもより賑やかに盛り上がりました。
翌週の第73期開講式兼無料体験講習会では、更に女子小学生を含む5名の体験希望者が参加してくれて、好スタートです。しかし、会場が思うように予約できず、2回目の講習会は11月11日になり、ほぼ1カ月の休講状態になってしまいました。



総合42式クラス表演



第72期皆勤賞授与



第72期修了生

日中友好協会岡山支部ホームページ
http://rizhong.web.infoseek.co.jp
メールアドレス
rizhong86@hotmail.co.jp

発行所
日本中国友好協会
〒113-0034 東京都文京区湯島1-1-1 東洋館13階

日中友好協会
岡山支部
〒703-8236
岡山県北區3-8-30 511
TEL:0861272-3010
郵便番号1190
01250-0-3995

日中友好協会
倉敷支部
〒713-9014
倉敷市連島中央1-8-1 (宮地方)
TEL:FA0860446-2711

第80回日中文化講座

「いまの中国をどう見るかー映画・漫画を通してー」

石子順氏 講演 ⑦

第80回文化講座(09・5・16)での石子順さんのお話を掲載しています。

日本ではドイツと違ってそういうことは無かった。

黒沢明とか木下恵介とか戦後すごい映画を撮りましたし、山本薩夫監督は中国戦線から復員してきてから、素晴らしい映画を一杯撮りました。そういう戦争批判をする映画を撮る監督もずいぶん出てきましたが、日本では戦争というものはつきり清算してこなかった。しかし、満州映画の技術者達は戦後日本に帰れなくて、新政権のために協力して中国映画の基礎を作ったという点では、素晴らしいことでしたのではないかと気が

します。

岩崎あきらが1935年に上海映画撮影所に行ったとき、上海映画撮影所には夏衍という左翼系の映画の指導者もいましたし、田漢という有名な劇作家で、映画監督もやっただ人もいました。こういう人たちも皆、かつて日本への留学生なんですね。彼らもそこで左翼映画を撮っていたんですが、国民党のテロが厳しくなると、夏衍は日本に亡命して、田漢は捕まって南京の刑務所に入られます。その時、からくも逃げて日本に来たのが聶耳という耳が3つでニアルというひ

とです。この人は中国の今の国歌の作曲家です。

これは映画の主題歌なんです。風雲児女という恋愛映画なんです。最後には目覚めて北に向かって、万里の長城のところで、中国に侵入してくる日本軍と闘うという青年を描いた『風雲児女』という映画なんです。この中で歌われたのが義勇軍行進曲なんです。これを作曲したのが聶耳という作曲家で、その作詞をしたのが田漢なんです。

聶耳は日本に亡命して、自分の作曲した歌『抗日の歌で』を日本でやりなおして上海へ送り返して、録音されて歌われたのが『風雲児女』の主題歌なんです。聶耳という人はこの後、七月に鶴沼の海岸で海水浴中に溺死してしまっ

た。聶耳はなぜ日本に来たのか

恒例のみかん狩り 山本農園へ

太極拳で毎年大好評のみかん狩りです。穏やかな島のみかん狩りとおいしい昼食。家族、お友達を誘っての参加も大歓迎！ウインドブレイカーなど風を通さない上着に歩きやすい靴でください。当日冷えることが予想されますので寒さ対策をしてください。

日時: 11月29日(日曜日) 雨天決行

場所: 日生町鹿久居島 山本農園

TEL 086-972-1865

集合時間 午前10時(帰りは島を3時頃に出る予定です、相談に応ず。)

集合場所 日生町 五味の市 駐車場すぐそばです。

参加費 4,000円 小学生 2,000円

小学生未満は無料です。

入園料、昼食代、船賃込 朝集合時に集金します。

みかんを持ち帰りた場合は、別料金になります。

5キロ 1,000円 10キロ 2,000円(当日詰めるのみ)※その場で持ち帰らず別の日に送ってもらう場合は10キロ 2,500円。

申込締切日 11月25日(水)

連絡先 TEL 086-942-7580(岡田自宅)

090-4573-6183(岡田携帯)

主催 日中友好協会岡山支部 太極拳



ミモザの海岸

小林軍治の フランス滞在記6 地中海で泳ぐ

八月一日の十二時頃、借りていたアパート(チェックインは十六時)の近くの木陰で昼食

というと、日本経由で、その後シベリア鉄道でモスクワに行くと、モスクワでソ連の音楽の再教育を受けるということが目的だった。そういう指令で日本に来て、日本からソ連に行くチャンスを探しているときに、たまたま知人の家で遊んでいて、鶴沼で溺死してしまっただけ、という悲しい事件なんです。彼がソ連に行くと、ソ連で本格的に作曲の勉強をしていたら、まったく違った音楽を生み出したんではないかと感じます。

つづく

を取り、早速ゴランの海辺にいききました。私は、十数年ぶりに泳ぎました。腕や足の力を

はじめ全体に体力が低下し、昔ほど遠くまでは泳げず、孫の「心」と一緒に波とたわむれたり、砂場で遊びました。

五月に痛風を患い、フランスに行き、泳ぐことができないだろうかと心配していただけに、やつと念願がかない、ほんとうにうれしくなりました。夜は、アパートの風呂で「心」にシャンプーをし、体を洗ってやりして、楽しく過ごしました。

二日目は、少し離れたグリモで泳ぎました。この二日間は、期待していたほどの海水浴場ではありませんでした。

三日目のボルム・レ・ミモザは、浅瀬が二〇〇m位続き、かつ、透き通ったきれいな海で、やつと想像していた地中海の海水浴場に来たと満足した気持ちになりました。この海辺は、原則として民間の業者は入れなく、自然のままの状態が残っているために、きれいなのだと娘が説明してくれました。私達と娘夫婦に孫の五人で、ボート遊びを楽しみ、孫の喜んで笑った顔、怖がって泣きそうな顔など今でも忘れることができません。

八月六日には、朝九時頃から同じ海辺に出かけ、最高の場所を確保しました。時間の経過とともに人は、だんだんと増

日中友好協会岡山支部 望年会

中国からの帰国者の方々も参加し、手作り餃子をごちそうしてくれます。多数のみなさんのご参加をお待ちしています。

【日時】12月12日(土)

午後3時〜5時

【場所】岡山県民主会館

(岡山市下伊福町1-53)

【参加費】2,000円

【お申し込み】日中岡山

事務局長 小林軍治まで

(TEL・FAX)086-277-2470

(携帯電話)090-8240-2001

え、昼頃には足の踏み場もない位になりました。この日は、午後四時頃まで泳いでは休み、休んでは泳ぐと一日この海辺で過ごしました。時には、浅瀬に立つて遠くを眺め、大きく深呼吸し、地中海を満喫し、感慨にひたりました。この日は、足に日焼け止めをしないで陽光にさらしたため火傷し、二・三日後に皮が剥けてあちらこちらに散らかすので、女房に叱られ大変でしたが、これもいい思い出となっています。

つづく

次回の新聞発送作業は12月1日(火)午後1時半〜民主会館2階で行います。前回お手伝いくださった方です。

葉内和 稲小竹内三